



まちづくり支援の新たな取り組みスタート！
 <日本橋横山町・馬喰町問屋街地区>
 ～参画プログラム6月末まで募集中！～

独立行政法人都市再生機構（以下「UR都市機構」）は、日本橋横山町・馬喰町問屋街地区（東京都中央区）のまちづくり支援を行っております。

今般、まちづくりに参画する人を増やしたいという思いから、今年度より地区PRホームページの開設とエリア参画プログラムの開始という新たな2つの取り組みをスタートしました。その中で、エリア参画プログラムの開始については参画する事業者の募集をしておりますので、参画推進プログラムのページをご覧ください。

日本橋横山町・馬喰町問屋街地区のこれまでの取り組みについて

当エリアは、繊維問屋街として江戸時代から栄えておりましたが、昨今、繊維卸売の店舗が減少し、多くの建物が老朽化して集合住宅やホテルへの建替えが進行しており、当エリアにおける伝統的な商いが喪失する懸念がありました。

UR都市機構は、当エリアにおいて、伝統的な商業を尊重しつつ、潜在的な価値の発掘、エリア価値向上、自律的なまちの更新につながる取り組みを街づくり会社と一体となって推進しております。

位置図



日本橋横山町・馬喰町問屋街地区の新たな取り組みについて

(1) 地区PRホームページ「さんかく*問屋街アップロード」の開設

横山町馬喰町街づくり株式会社（以下「街づくり会社」）とUR都市機構が共同で、「まちに参画」という新しい切り口から当エリアを紹介して、当エリアを知らなかった人に興味をもってもらうために開設したものです。UR都市機構の取り組みのほか、UR都市機構と一緒にまちに「参画（さんかく）」をしている「ねぶくろシネマ」などを手掛ける合同会社パッチワークスの唐品知浩氏、合同会社富川浩史建築設計事務所代表の富川浩史氏のインタビュー記事等が掲載されています。今後も定期的に当エリアの情報をアップロードしていきます。

さんかく問屋街アップロード（外部ページ）

URL:<http://sankaku-tonya.tokyo>

※ JR 総武快速線、都営新宿線、都営浅草線に囲まれた「三角（さんかく）」とまちづくりに「参画（さんかく）」することを示しています。



(2)「日本橋横山町・馬喰町エリア参画推進プログラム」の開始

このプログラムは、街づくり会社、株式会社エンジョイワークス、UR都市機構の三者で協力し、日本橋横山町・馬喰町エリアの遊休不動産を活用するアイデアのある事業者を募集し、まちづくりに参画する事業者を広く集め育てるプログラムです。参画事業者には実証実験の場を提供するほか、地域でのコミュニティ形成や情報発信など、事業化に向けた幅広いサポートを行ってまいります。

- ◆事業者選考の申込受付 6月30日（水）まで
- ◆事業運営者 (株)エンジョイワークス

日本橋横山町・馬喰町エリア参画推進プログラム
(外部ページ)

URL: <https://hello-renovation.jp/nihonbashi>



○問合せ先

UR都市機構 東日本都市再生本部

都心業務部 事業推進第1課 (電話) 03-5200-8605

総務部 総務課 (広報担当) (電話) 03-5323-0625